



クラブ・

サークル

訪問

第5回

芸大ミュージカル エクスプレス

ミュージカルへの興味の糸口となるような魅力ある舞台上演をめざして発足した「芸大ミュージカルエクスプレス」。卒業後の進路も真剣に模索しながら活動する、まだ若いサークルの今後の展望を設立メンバーたちが語る。

刺激の“場”

大音絵莉

芸大ミュージカルエクスプレスは二〇〇四年度、現在四年生の声楽科学生を中心に作られた、ミュージカル公演を行うことを目的に発足したサークルです。

卒業後の進路にミュージカルの世界を選ぶ学生は多いのに、学内ではあまり接する機会がないという実情から「サークルを作り、定期的に公演していくことで学内にミュージカルを定着させることができるのではないだろうか」「学生が舞台でそれぞれの専門分野を受け持つことで、ミュージカルへの興味の糸口となるような魅力ある舞台を作るこ



練習風景



公演前のリハーサルと舞台裏

ました。

初年度の芸祭におけるオーケストラ伴奏のミュージカルガラを始め、翌年四月にはシンセサイザーとパーカッションによる新歓ガラ、十一月には外部からの要請でオリジナルの脚本による子供向け音楽劇の公演を行い、二〇〇六年六月には器楽専攻でミュージカルをぜひ演奏したいという有志の学生の協力を得て、オーケストラ伴奏で一本のミュージカル作品を通して上演することができました。

設立に携わったメンバーでこれまでの歩みとこれからの展望を語り合ってみました。

久保田 入学当初はクラシックの伝統ある芸大に、ミュージカルに興味がある人がいるとは思わなかったよね。

山田 うん、入学して半年くらいして、ミュージカルで活動したい器楽科や作曲科がいたりすることを知ったかな。

飯田 声楽科には初めからミュージカルがやりたくて歌を始めた人もいたね。それで仲間同士、情報交換したり、お互いの刺激になる場があったらいいなあと思ったりして…。

大音 私はそれまではあまりミュージカルのことを知らなかったけど、舞台での生き生きしてる姿に胸を打たれて参加して…実際に一緒に活動してみても、演奏会の企画や制作、稽古なども模索しながらだけど勉強になったと思う。

飯田 公演前などに先輩の紹介でプロの劇団の方からもアドバイスいただけるのも大きいね。ミュージカルへの進路をより具体的に考えられるし。

大音 今後もミュージカルジャンルに興味ある人、真剣に仕事にしたい人のパワーを発揮できる場として、校外にも活動を広げられるといいね。

久保田 うん。美術、演出、企画、演奏、PAなどでも仲間を増やしていこうね！

(おおと・えり／音楽学部声楽科四年)